



12月7日(土)・8日(日)、総合体育館でTリーグの試合が行われました。たくさんのかたが間近で一流のプレーを観戦し、会場は熱気に包まれました。Tリーグ初代王者で市に練習拠点を置く日本生命レッドエルフは、1日目を勝利。2日目の会場では、ホストタウンの相手地域である台湾の文化を紹介するため、台湾料理などのブースも設けられました。



謹賀新年



市長 藤原 龍男

新年あけましておめでとうございます。市民の皆さまにおかれましては、令和最初の新年を健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。

さて、本年7月24日から東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されます。本市は台湾を相手地域として女子卓球種目で国のホストタウンに登録されています。昨年はホストタウン事業として、学校の給食に台湾料理のルーローハンや焼きビーフンなどを取り入れたり、本市に練習拠点を構える日本生命レッドエルフに所属する台湾出身オリンピック選手の陳思羽(チェン・ズーユ)選手をはじめとする各選手と市民卓球交流会を開催し



議長 真利 一郎

新年あけましておめでとうございます。市民の皆さまにおかれましては、輝かしい年の始まりを心新たにお迎えのこととお慶び申し上げます。

また平素は市議会に対しまして、温かいご支援と多大なるご協力を賜わり、厚くお礼申し上げます。

昨年は、新天皇のご即位があり、令和の時代が幕を開けました。「人々が美しく心を寄せ合う中で文化が生まれ育つ」という意味を持つ元号です。その年に日本で開催された第9回ラグビーワールドカップにおいて、「ワンチーム」を合言葉に、日本代表チームのメンバーが心を通い合わせ懸命に立ち向かい、初のベス

ました。そして本年4月15日には聖火ランナーが市内を走行するなど、大会本番に向け、より一層盛り上げていきたいと思っております。

また、新庁舎整備については「人がつどい 未来輝く 安全・安心な庁舎」を基本理念とし、貝塚警察署や大阪府の子ども家庭センターを誘致し、本市の新たなシビックコア(行政機関の集積)を形成するとともに、防災拠点機能を備え、令和4年春の供用開始をめざして事業を進めてまいります。

さらに、教育の分野では、令和2年度から、専門インストラクターの指導による学校園水泳事業を屋内プールで年間を通じて実施するほか、永寿小学校については大阪体育大学と連携したスポーツ活動など特色ある教育を行い、市内全域から通学できる小規模特認校へ移行するなど、新たな教育環境を整備してまいります。

結びに、本年も皆さまにとって幸多き年になりますことをご祈念申し上げます。新年のごあいさついたします。

ト8入りを果たしました。その姿に令和の精神を感じるとともに、代表メンバーの絆とひたむきさは、日本中に感動を与えてくれました。

今年はいよいよ東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されます。かつて貝塚市には日紡貝塚バレーボール部があり、55年前の東京五輪で金メダルを獲得し「東洋の魔女」と呼ばれた日本代表チームの主体となりました。今回の五輪では、女子卓球種目における台湾のホストタウンとして、交流事業なども行いながら、ともに盛り上げていきたいと思っております。